

ベルゴLVTフロア【樹脂系フローリング】の取り扱い・施工方法について注意事項をまとめました。なお、詳細においては『施工マニュアル』（別紙）をご参照ください。

【商品の事前搬入・入荷時のチェック】

- ・ベルゴLVTフロアは、施工開始前から最低 48 時間前に搬入し、18℃から 30℃以内の状態での保管し、現場環境に順応させてください。
- ・施工前、施工中、施工後の最低 24 時間は 18℃から 30℃の室内温度を維持してください。
- ・ベルゴLVTフロアはサネ部分が薄く、破損しやすいので、荷下ろし、荷揚げ、施工時には充分注意してお取り扱いください。
- ・現場、倉庫での保管される場合は、地面や台木に直接置かず、パレットの上に乗せ、シートなどで養生をした上、保管してください。
- ・サネ部が破損したまま施工しますと、目違いや欠けの原因となりますので、破損した商品は取り除いてください

【下地の条件】

- ・施工前に下地が平滑であること、異常なたわみがないこと、床鳴りがないことを必ず確認してください。
- ・ベルゴLVTフロアを重ね張りして施工される際は、既存の床材が下地に固定されている場合のみ施工可能です。
- ・カーペット全般、クッションシート、畳など、軟質の床材に対しての上貼りはできません。
- ・下地に「1M に対して 2mm以上」の不陸がある場合は、下地を平滑に調整してください。
- ・下地に「200mmに対して 1mm以上」の不陸がある場合も、同様に下地を平滑に調整してください。
- ・目視で隆起している箇所がないか充分に確認の上、施工してください。
- ・下地表面に残った古い接着剤、ゴミや木くずなどは必ず取り除いてから施工してください。
- ・ベルゴLVTフロアには遮音性能はありません。
- ・マンションなど、遮音性能を求められる用途においては、フロアの下地で遮音性能を確保した上で施工してください。

【フローティング工法（置き敷き）におけるクリアランスについて】

・突きつけ施工は禁止です。必ず「クリアランス（伸縮を飲み込む隙間）」を部屋の全方位に設けてください。

① 施工時の室温は必ず 18℃以上を保ってください。（※18℃未満となる場合は置き敷き施工はできません。全面接着で施工してください。）

② 温度、スパン毎のクリアランス基準

<短辺方向 5M 未満> 室温 18℃～40℃→片側 4.5mm

<短辺方向 5M 以上 10M 以下> 室温 18℃～26℃→片側 9.0mm、室温 27℃～40℃→片側 4.5mm

<長辺方向 10M 未満> 室温 18℃～40℃→片側 4.5mm

【施工時の注意点】

- ・サネ部分を綺麗にしてから施工してください。
- ・木くず、ゴミなどが付着した状態で施工されますと、目違いの原因となります。
- ・短辺のサネをはめ込む際、適切なはめこみ角度であれば接合部を指でなぞるだけではめ込むことができます。
無理に叩きますと破損の原因になりますのでご注意ください。
- ・サネ部は目違い、隙間が生じないように、しっかりとめ込んでください。

【床暖房への対応】

- ・床暖房の上に使用される場合は 12mm厚の捨て貼り合板を敷いてから、施工してください。
（※リフォームにおいて既存のフロアが 12mm以上ある場合は捨て貼り不要です。）
- ・ホットヨガ教室など、床が断続的に高温になる場所では使用しないでください。
- ・フロア表面温度が最大 27℃以下となるよう、床暖房システム側で調整してください。

【その他の注意事項】

- ・ベルゴLVTフロアは耐久性に優れていますが、鋭利な硬い物を落としたり、引っ掻いた場合は傷付く場合があります。
- ・またキャスターなどで砂や砂利、小石など硬い物を引きずると傷になる可能性があります。

【メンテナンスなど】

- ・土足で使用される場合は、入り口にドアマットを敷いてください。
- ・通常のお手入れ時は、掃除機、もしくは水拭きで清潔に保つことができます。
- ・こびりついた汚れには、市販のメラミンスポンジをご使用ください。
- ・ベルゴLVTフロアの上からワックス、フロアコーティングは施工しないでください。（フロア表面に浸透しない為、剥離します。）

「類似の粗悪品がございますのでご注意ください。」

「以上の注意事項を遵守せず生じた不具合は当社として一切の責任を負いかねます。」